同志国増やす

価値

観共有の外交

< 第二機能便物認可:

戦略的コミュニケーション

Strategic Communications



外交や安全保障における政策目標の ● 学校に同け、国や団体、個人の行動に 影響を及ぼすため紙一された概念のもとに行 われる発信や働きかけのこと。日本では、安 倍晋三政権で打ち出された「自由で開かれた インド太平洋(POIP)」が一例。価値観に 基づく説得を主体とし、 偽情報や敵対的な情 報操作への対抗措置なども含まれる:

しは一般を画すものだ。 ■NATOの実施例

洋条約機構(NATO)

SCに関しては、北大西

と、他者も共感できる価値 ン(SC)は、戦略的な情 力や経済力だけを総動員し 概念だ。一方で国家が軍事 交とは非常に観和性が高い 組出する行動であるため気 益に沿うような世界秩序を 通じて同志国を増やし、国 報発信・行動を伴う関与を て政策目標を達成する行為 側をもとに共通の世界観を つくる狙いがある。国益 戦略的コミュニケーショ

戦略的コミュニケーションの考え方

地政学や地経学的な政策

青井千由紀 東京大公共政策大学院教授

2000年代に参加したア 作戦」が起源だ。 フガニスタンでの「対反乱 国際テロ組職アルカーイ

れらの癒着関係を断ち切る ダやタリバンなど反乱軍に 対抗するためには民衆とこ

が、アフガン国民は教育・ 得しようとした。言動一致 の関係を一定程度、遠げ せ、都市部ではテロ組織と 就常支援などに関心を寄 には多くの課題が残された 注ぎ、アフガンの民衆を説

働きかけ、政府のコミュニ ケーションをも効果的にす を作成し、 敵や国際世論に オンラインコンテンツなど だ。国民も自発的に多様な みに着目するのは不十分 成功している。 しかし、大統領のSCの

る先進民主主義諸国と、 の国々や地域とのナラティ 半球を中心とする途上国) 部のグローバルサウス(南 アの乖離が問題だ。 グロー 方、対震制裁を強化す 層の政策協調が肝要だ。 探刻な事態を避けるよう ロシアの戦争責任を追及

SC研究の第一人者、東京大学公共政策大学院の青井千由紀教授に聞いた。(聞き手 岡田美月) くの国を味方につけて注目された。「これからの日本の政策の中核に位置付けるべきだ」とする 組織を、岸田文錬政権が近く立ち上げる。最近では、ロシアに侵略されるウクライナがSCで多 戦略的コミュニケーション」(SC)。日本ではあまりなじみのないこの概念を具体化する は、作戦の目的について 必要があった。NATO 主化」といった「ナラティ しない。「国家建設」民 にアフガン治安部隊への支 プ (物語) 」を用い、同時 「アフガンをテロの温味に

機や教育の拡充などに力を 国際的な援助を得ることに じて積極的に支援を訴え、 のオンライン会談などを通 進了力国(GT)首脳らと 指揮を執る様子をSNS らされながら国内に残って 環境をつくることに成功し 括用し、自関に有利な国際 (交流サイト)で発信し、先 ンスキー大統領は危険にさ ている。ウクライナのゼレ 進させるという失敗をした 西側民主主義国の結束を促 方、ウクライナはSCを

解させるように促す政策を スに、ウクライナ侵略の實 東を助ぎ、武器供与などの 取る必要がある。中露の結 任がロシアにあることを理 る日本は、グローバルサウ ■G7議長国として 今年のG7議長国でもあ

を得て含た。今後も日米欧 標に掲げ、国際社会の支持 ことが蘇ましい ・調整を行う部署に育てる し、SCの戦略・政策立案 じられた。関係省庁が連携 構築と発信に向けた議論が で連携し、新たな枠組みの 日本はFOIPを外交目

求められる。 明解説は、ニュース 開通形骸 る効果を生んだ。

する上で、適切な前例を構

■ウクライナで脚光

かったウクライナの抵抗と は、ロシアが思ってもみな ウクライナ侵略を巡って

あおい・ちゆき 南和四年生まれ。コロンピア大学時間、青山学歌大学教授などを経て平成 30年から知識。専門は安全保障 学、合和4年、欧州連合(EU) の支援で東大公共政策大学院に 教育・研えニットを受い。近 著は『戦略的コミュニケーショ ンと関係政治』(日経BP)。

クライナに集中する現状に あり、西側諸国の関心がウ 気候変動問題や貧困対策で 改定の防衛大綱に「戦略的 今から考えておくべきだ。 ロシアの政治的反発や、 争終了後を見据えた対応も 評価すべきことだ。同時に らに逮捕状を出したことは でロシアのプーチン大統領 きである国際刑事裁判所 集することもSCの焦点の 日本政府は平成30年12月 (ICC) が戦争犯罪容疑 つだ。独立した法的手続

課題は自国の存続に関わる

開始的コミューラ 外交 **E B** 戦略全装築 文化、価値 防衛外交 観などの ソフト パワー ¥ 言葉や行動、シンボルを 軍事力など 組み合わせて発信 のハード ¥ 広報外交 相手の行動や壁板の 広報 情報作歌 経済支援 開発援助 BNATOの資料などを基に中級作成 るのに役立った。 ハルサウスにとって喫緊の

不満がある。 況を理解し、軍事支援や経 中露はこの状

済協力を通じ影響力の拡大

を戦略的に実行している。

昨年12月の国家安保戦略に 家戦略として取り込んだ。 し、初めてSCの概念を図 む取組を強化する」と明記 なコミュニケーションを含

新たな家を設ける方針が報 内閣官房にSCに対応する ン」の文言が盛り込まれ、 戦略的コミュニケーショ

専門家や研究者が解説する の探層や研究の最前線を、 新しいコーナーです。